

作成日 2024 年 11 月 5 日
(最終更新日 年 月 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 2024-1-789

課題名 : 子宮頸癌患者における多層的オミックス解析と診療情報との統合解析

1. 研究の対象

2018 年 9 月から 2024 年 11 月までに子宮頸癌と診断され、東北大学病院婦人科において初回治療を受けた患者さん

2. 研究期間

2024年11月～2029年10月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2024 年 12 月 18 日

提供開始予定日 : 該当なし

4. 研究目的

- ・メタボローム解析、プロテオーム解析結果の統合解析することで子宮頸癌患者さんの詳細なプロファイリングを行うこと。
- ・治療効果を予測するバイオマーカーを同定すること。

5. 研究方法

東北大学病院婦人科初回治療を受けた子宮頸癌患者さんの、病期、組織型、臨床経過、採血結果などを診療録から抽出し、メタボローム解析結果、プロテオーム解析結果と統合解析します。子宮頸癌患者さんのプロファイリング、治療効果を予測するバイオマーカーについての探索を行う予定です。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報 : 年齢、身長、体重、BMI、既往歴、生活歴、進行期、組織型、メタボローム解析結果、プロテオーム解析結果、初回治療の臨床経過、初回治療後の無増悪生存期間、初回治療後の腫瘍縮小率、初回治療に関連した有害事象、腫瘍マーカーの推移

試料 : 血漿、腫瘍組織

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本学単独研究

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

本研究は、科学研究費補助金（研究代表者：重田 昌吾、研究課題名「がん代謝に着目した複合オミックス解析による卵巣明細胞癌の新規治療法探索」、及び研究代表者：八重樫 伸生、研究課題名「難治性婦人科癌のマルチオミックス解析による病態解明」）を使用し、通常診療の範囲内にて実施します。研究者等の本研究に係る利益相反はありません。なお、研究者等の利益相反は、所属機関が管理します。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：東北大学大学院医学系研究科 婦人科学分野・萩原達也
住所：宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1
連絡先：022-717-7254

当院の研究責任者：重田 昌吾 東北大学大学院医学系研究科 婦人科学分野

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合